



岐阜北週報

11月 ローターリー財団月間

□ 題 字	谷田 育子	□ 会 長	谷田 育子	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	岡田 一二三	2012-2013
□ 会 場	岐阜都ホテル	□ 幹 事	原尾 勝	No.1470
		会報委員長	小泉 宣昭	12.11.21発行

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第 1469 例会 11/14(水) クラブフォーラム (6)	第 1470 例会 11/21(水) 卓話 (2) (司法書士業界の近況報告)	第 1471 例会 11/28(水) バズ例会 クラブフォーラム (7) ついて)
担当：R財団委員会	担当：山口	担当：会長・幹事

会長代理挨拶

ロータリーの友の今月号の心に残るロータリーの体験 (3) の中に「父の背中」という題でエッセイが載っていました。

私は親子二代でロータリアンである。という書き出しで始まっているこのエッセイの中には、父がクラブの会長を全うするため受けた健康診断で脳動脈瘤が見つかり、地元で歯科医師をしているため仕事にも、家族にも大きく関わる事で皆が悩んでいる時父は、「クラブには迷惑は掛けられないから手術をする」と言った。仕事や家族のためではなく、ロータリークラブのためとは？私達家族はあきれよりも寂しさを感じた。いよいよ手術！今でも難しい手術が成功し、リハビリを頑張り無事に退院したが、麻酔から覚めた後も「メイクアップに行かなくてはい！」であり、まだリハビリ直後のおぼつかない足取りで「例会に出席する」であった。

弱々しい父を人目にさらす家族の苦悩、これからの生活や職場復帰もままならないのに「クラブには行く！」と言う父、「これもリハビリだ」と割り切り出席させた私。しかし会員の皆さんからの握手攻めで「先生」と抱きつかれたり「お勤め御苦労様」などと軽口をたたかれたりの大歓迎で、同業の組合では見られない光景に初めて「これがロータリークラブか！」と感動で涙があふれ止まらなかった。この感動を自分でも培うため、2年前父とは親子関係にあるクラブに入会し奮闘中である。

と、以上の様な事が書かれていました。私達のクラブもこの様な魅力あるクラブにするために

会長代理挨拶 続き

は今からでも遅くない、ほんの小さな事からでも皆が少しずつ心を寄せ合って奉仕の精神を中心に団結し、暖かいクラブ造りが出来たら何よりうれしい事と思っています。



出席報告

会員数：30名
出席数：18/30名
出席率：60.00%
欠席者：12名 (出席免除 4名 73.33%)

ニコニコBOX（敬称略）

森本時夫：R財団クラブフォーラム担当します、いろいろお願いしますのでよろしく。
永瀬 章：寒くなりました。

慶祝行事

1. 事業委員会（R情報、新世代育成奉仕、インターアクトの各委員会）規定どおりの2年委員会、3年委員会実行する件
2. 現行クラブ会費見直す件
3. 執行部含め、複数回の担当方式制度の件
4. R財団／ポリオ撲滅キャンペーン・シールの件

クラブフォーラム

岐阜北ロータリークラブ
第6回クラブフォーラム
担当ロータリー財団委員会 森本 時夫

- 1 R財団委員会の役割
 1. ロータリアン各位に、財団の活動について理解してもらう様に勤める。
 2. 財団の資金を上手に活用してもらう。
 3. 会員より資金拠出してもらう事に努力する。
- 2 岐阜北ロータリークラブの委員会組織

委員長	森本 時夫
副委員長	川島 明雄
カウンセラー	片桐 潤一郎
- 3 今年度の財団の目標
 1. ポリオを撲滅する。
撲滅まで、あと少しであることを伝え、資金協力を求める。
 2. 未来夢計画の準備を整えてもらう。
 3. 財団の教育プログラムと人道的プログラムへの参加を通じて世界に平和を育む。
 4. 財団への寄付を会員にお願いする。
 5. 財団の資金をしっかりとまもる。
- 4 岐阜北ロータリークラブの目標
 1. ポールハリス子寄付金100ドルの協力を求める。
 2. 今年度1名のベネファクターを作る。
 3. ポリオプラスキャンペーンシール作り、

クラブフォーラム 続き

- 会員に購入してもらい、活用をしてもらう事でキャンペーンを展開し広くPRする。
4. ロータリーカードを推進し、東日本の復興に協力する。



次回例会のご案内

第1471回 例会 11月28日（水）
バズ例会
クラブフォーラム（7）

担当者：会長・幹事

会報・広報 11月担当 岡田 一二三